

学校経営全体計画

令和5年度

*日本国憲法 *教育基本法
*学校教育法 *学習指導要領
*沖縄県教育施策
*石垣市教育施策 等

【目指す学校像】

- ★子ども一人ひとりの居場所がある楽しい学校
- ★子ども一人ひとりの学び・育ちを保障する学校
- ★保護者・地域と共にある学校
- ★チームとしての学校

【目指す児童像】

- 夢や希望の実現に向けて意欲的に学習する子
- 自他のよさや違いを認め、互いに協力し高め合う子
- 進んで運動に親しみ何事も最後までやり通す心身ともにたくましい子
- 地域の自然や文化・歴史に親しみ郷土を大事にする子

【目指す教職員像】

- 確かな児童理解に基づく、支持的風土がある学級経営ができる教師
- 生徒指導4つのポイント（規範意識・自己存在感・共感的人間関係・自己決定）を活かした授業ができる教師
- 心身ともに健康で協調性のある教職員
- 進んで保護者や地域と関わり信頼される教職員
- 沖縄県公立学校教員育成指標に基づくキャリアに応じた力がある教職員

学校教育目標

- よく考え自ら学習する子
- 仲良く助け合う子
- たくましい体と気力のある子

【学校経営方針】

- ①開かれた学校づくりを推進し家庭・地域関係機関との連携協力体制の強化を図る。
- ②地域の歴史・自然・文化・人材等、地域教育資源を積極的に活用し、地域に根ざした教育活動を推進する。
- ③全職員による協働・参画の下、知徳体の調和のとれた子の育成を目指す。
- ④極小規模校の優位性を生かしたへき地教育活動を推進する。
- ⑤児童一人ひとりとはかけがえのない存在であることを自覚し、「子どもの良さ」を育む教育活動を創出する。
- ⑥教育課題を明確にし、計画・実施・評価・改善の「マネジメントサイクル」を生かす。
- ⑦教師が主体的に自己研鑽に努め、授業力向上を目指した校内OJTによる学び合う体制を構築する。
- ⑧児童や職員が安全で安心して過ごせる学校づくりに努める。

【学校の実態】

- 海・山に挟まれ自然環境が豊か
- 異年齢での活動が充実
- 地域の教育資源を活用し、学校の特色を生かした体験学習が展開できる
- 地域・保護者の協力が得られる

【児童の願い】

- 勉強ができるようになりたい
- 人の役に立ちたい
- 友だちと学び合いたい
- 楽しい活動や行事をやってみたい

【保護者の願い】

- 安心安全な教育環境を整えてほしい
- 基礎的な学力を身につけてほしい
- 子どもの良さを可能性を認め、伸ばしてほしい
- 学校や先生と連携し子ども達の成長を支えていきたい

【地域の願い】

- 地域の子ども達を学校・保護者と一緒に育てていきたい
- 地域の自然や歴史、文化を知り、地域に愛着を持ってほしい
- 地域の学校として守っていきたい

【重点① 確かな学力の向上】

- 新学習指導要領の趣旨を踏まえた教育課程編成
- 学習指導の工夫改善
 - 支持的風土のある学級づくり
 - GIGA スクール構想の推進
 - 複式指導の工夫改善
 - 諸学力調査等の分析と活用
 - 主体的・対話的で深い学びを目指した授業づくり
- 校内研究・職員研修の充実
- 授業と連動した家庭学習の充実
- 「吉原っ子のあたりまえ」「学習の心構え」の定着

【今年度の重点目標】

- ①確かな学力の向上
- ②豊かな心の育成
- ③健やかな体の育成
- ④目的意識の高揚（キャリア教育の推進）
- ⑤キャリアパスポートの活用
- ⑥地域の自然・歴史・文化の重視

【重点⑤ 基本的な生活習慣の確立】

- 早寝・早起き・朝ごはん
- 日課表の作成

【重点② 豊かな心の育成】

- 道徳教育の充実
 - 「道徳の時間」の工夫改善
 - 家庭・地域との緊密な連携
- 特別活動の充実
 - 「吉原っ子会議」の取組
- 特別支援教育の視点を踏まえた児童理解
 - 校内支援体制の構築
 - 教育相談の充実
 - 人権教育の充実
 - 「友だちの日」の設定・充実
 - 異年齢によるボランティア活動や豊かな自然体験活動

【重点④ 目的意識の高揚（キャリア教育の推進）】

- 地域教育資源の活用
 - 地域の様々な方々との関わり体験
- 学級活動を要とした取組
 - 「なりたい自分」に近づくための目標づくりや意思決定の重視
- キャリアパスポートの活用
 - 一連の活動をつなぐ計画の作成

【重点③ 健やかな体の育成】

- 食育の充実
 - 「食育の日」の設定と計画的な取組
 - 栄養教諭等とのTTによる授業
 - 食物アレルギーへ理解と対応
- 学校安全・防災教育の充実
 - 家庭・地域と連携した通学路安全点検
 - 安全点検の徹底と迅速な対応
 - 危機管理マニュアルに基づいた職員訓練の実施
- 健康教育の充実
 - 個に応じた健康指導の充実
 - 1校一運動の継続的取組
 - 関係機関と連携した健康教育の充実

【重点⑥ 地域の特色を活かした開かれた学校づくり】

- 地域教育資源を活用した体験的な学習の充実
- 家庭・地域と連携した各種行事の取組
- 教育活動の発信
 - 各種だより・HP作成・授業参観日
- 学校評価結果を公表し改善を生かす

【道徳教育の重点】

- 各教科等における道徳の指導との関連を図る
- 自己の生き方及びその基盤となる道徳的価値を形成する指導の充実
- 児童一人ひとりが道徳的価値について考え、様々な価値に触れ主体的に判断する力を育む指導の工夫

【教科等の指導の重点】

- 国語：基礎的な言語能力の定着を図るとともに言語活動を工夫し思考力・判断力・表現力を育む
- 社会：社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりしようとする力を育む
- 算数：既習の力を生かして解決しようとする意欲と基礎的な確実な定着を図る
- 理科：自然現象に対する興味関心、科学的なものの見方や考え方を育てる
- 生活：地域の人々や生き物等との触れ合いを通しての気づきを大事にして表現活動を生かす
- 音楽：主体的に歌唱や演奏の仕方を工夫し音楽を楽しむ児童を育てる
- 図工：表現や鑑賞の活動を通して、造形的な創作活動の基礎的な能力を育てる
- 家庭：制作や調理などの基礎的な技能を身につけ自分の生活に活用できる力を育てる
- 体育：体力の向上や健康の保持増進に向け仲間と関わりながら進んで体を動かす児童を育てる
- 外国語（活動）：英語表現等を通してコミュニケーションの楽しさを感じ英語に親しむとともに他国の文化に興味関心を持ち理解を深めたりする児童を育てる

【総合的な学習の時間の重点】

- 児童の興味関心、地域の特性を生かした課題解決的な学習を重視し、課題解決に向けての「学び方」を身につけさせる
- 課題解決に向けて様々な人の関わりを通して人間関係形成能力の育成を図る

【特別活動の重点】

- 学級活動：学級生活の充実の向上を図り、健全な生活態度を育てる
- 児童会活動：明るく楽しくより充実した学校生活にするために諸問題や活動計画について話し合い、自主的に解決・実行できる自主的実践的態度を育てる
- クラブ活動：主体的に郷土文化を継承しようとする児童を育てる
- 学校行事：学校生活に秩序と変化を与え集団への所属感を深め学校生活の充実を発展に資する体験的活動を行う

【生徒指導の重点】

- 全職員が共通理解し一貫した指導を行う
- 教育相談の充実を図るとともに、児童の「居場所づくり」「絆づくり」に努めいじめや不登校等の未然防止に努める
- 生徒指導の3つのポイントを踏まえた授業づくりに努める
- 「連絡・報告・相談・確認」を合言葉に早期対応・組織的に対応する

【人権教育の重点】

- 「友だちの日」を設定し「人権」に関する意図的・計画的な指導を展開し、自他の違いを尊重し共生の心を育む